

主管部局 経済振興部 施策の目的 消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	単位	目指す方向
小売吸引力指数	本市の人口1人当たり年間商品販売額÷千葉県全体の人口1人当たり年間商品販売額(総務省・経済産業省) ※1 2014(H26)年商業統計 ※2 2016(H28)年経済センサス	0.730(※1)	0.765(※2)	-	↑
1事業所当たりの製造品出荷額等	(総務省・経済産業省) ※1 2014(H26)年商業統計 ※2 2016(H28)年経済センサス	532(※1)	682(※2)	百万円	↑
法人市民税	普通会計決算カード (財政調整課)	68,731	75,478	万円	↑

令和元年度の取組みと評価_改善点	令和2年度の現状_課題_取組み
<p>令和元年度は、消費税増税に伴う消費の落ち込みも懸念させる中、プレミアム付商品券事業をはじめ、流山商工会議所をはじめとする関係機関との連携を深めながら、市内商工業の振興のための融資制度、空き店舗補助事業、創業者に対する支援事業を展開しました。</p> <p>また、国が進める働き方改革の普及、就労機会の創出に向けた求人情報の提供、セミナーの開催、個別相談に取り組んできました。</p> <p>さらには、組織改革により誘致推進室が加わり、市民生活の利便性の向上のための企業、事業所の誘致も行ってきたところです。</p> <p>本市の人口増加は、事業者にとってビジネスチャンスでもあることから、事業者や創業者にとって有効な事業の展開の支援を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染拡大により市内経済は大きな影響を受けています。この影響を受けた市内事業者に対する支援を国、県及び商工会議所などと連携を取り、引き続き行います。 市融資制度を活用し、事業者の資金面での支援に努めるとともに、空き店舗補助金が事業者にとって利用しやすい制度となるよう、見直しを行います。 新型コロナウイルスの感染拡大により、就労環境にも大きな影響が出てくることから、より一層丁寧な就労支援を進めます。また、これまで実施してきた各種就労施策に加え、国の重要施策である「就職氷河期世代の就労」についても側面支援し、多様な世代の就労促進に努めます。 市民の利便性の向上と雇用確保の機会の見込まれる事業所等の誘致活動に努めます。

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課 関連課：なし

中小企業資金融資事業	<ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業者の育成と振興に寄与するため、金融機関を通じた資金融資の実施及び融資利息の一部補助します。 セーフティネット保証に係る認定申請に対し、迅速に対応します。 								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	130,018		130,011	3,098		143,095	130,014	13,081
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
商工会議所役員会等参加回数(常任委員会、商業部会、工業部会)(回)	36	36	36	融資件数(件)		32	25	30	
流山工業団地役員会参加回数(回)	12	12	12	利子補給件数(件)		199	189	200	
R1年度の取組みと評価_改善点	<ul style="list-style-type: none"> 融資審査にあたっては、融資条例、融資規則に照らし合わせ、適切に行い、26事業所に対し資金融資を、190事業所に対し利子補給を実施しました。 事業者にとって更に利用しやすい制度となるよう、制度の検証を図ります。 								
R2年度の現状_課題_取組み	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響による融資事業は「新型コロナウイルス感染症対策事業」で鋭意取り組みます。 セーフティネット保証に係る認定申請に対し迅速に対応します。 会議所や関係団体等の会議に参加し、同融資制度のPRを行っています。 社会経済情勢の変化に応じ、利用しやすい融資制度を目指します。 								

創業支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 流山商工会議所や千葉県信用保証協会と連携し、創業の実現を促進するため創業者(5年未満)を対象としたワンストップ窓口相談を開設し、創業支援に努めます。 創業に関心のある女性を対象とした創業スクールを実施します。 								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	1,213		1,199	1,319		1,329	0	1,329
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
女性向け創業スクール受講生(人)	45	34	35	創業者数※女性向け創業スクール卒業生(人)		7	6	10	
R1年度の取組みと評価_改善点	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ窓口相談への相談が37件あり、併せて、創業計画について商工会議所経営指導員を交えて相談・支援を行いました。 女性向け創業スクールの基礎編に24名、応用編には10名が受講しました。 これまで創業スクール卒業生33名が創業していますが、その多くは法人化には至っていない状況です。そのため、創業スクールの講義内容の協議が必要です。 								
R2年度の現状_課題_取組み	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ窓口相談を引き続き行い、創業の実現を促進を図ります。 創業スクールにおいて、個別相談に対応する「創業コンサルジュ」を新たに設け、より法人化等に結び付ける支援を行います。 								

商店街空き店舗有効活用事業	商店街の活性化と賑わいの創出を図るため、商業団体が空き店舗を利用する際の賃料や商業活性化アドバイザー派遣事業の費用、及び創業者が空き店舗を活用して開業する資金の一部を補助します。								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	3,937		3,186	1,319		4,876	0	4,876
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
相談延件数(件)	21	16	20	補助金交付件数(件)		6	6	8	
R1年度の取組みと評価_改善点	<ul style="list-style-type: none"> 補助金交付に当たって重要な事業計画の実行性の担保のため、流山商工会議所経営指導員と連携を図りながら、補助金申請者に対応(相談)し、新たに1名の事業者(創業者)に対し補助金を交付しました。 継続して補助金を交付している事業者に対し、流山商工会議所経営指導員と連携し、経営状況を把握し自立に向けた経営支援を行いました。 同制度により空き店舗を解消したことは、空き店舗解消策として有効な手段であり、また、創業者にとっても有効な補助制度であることから、より利用しやすい見直しが必要と考えます。 								
R2年度の現状_課題_取組み	<ul style="list-style-type: none"> 同事業は、空き店舗解消策として有効な手段であり、また創業者支援としても重要な事業でもあることから、社会情勢に合わせた見直しを行います。 補助金交付事業者は創業者であるため、補助金交付開始時から現在の経営実態に乖離が生じた場合は、必要に応じて県の機関(よろず相談等)を紹介し相談・指導を行います。 								

ふるさと納税市内特産品等贈呈事業	市の魅力や市内特産品のPR及び産業の振興を図るため、一定金額以上のふるさと納税者に対し、市内特産品や市内体験を返礼品として贈り、ふるさと納税の増加を図ります。								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	20,262		15,037	1,319		9,050	0	1,319
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
返礼品目数(品目)	32	47	50	返礼品贈呈件数(件)		2,365	2,400	2,530	
R1年度の取組みと評価_改善点	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税返礼品に対する総務省からの方針及び制度変更に基づき、返礼品の一部を変更しました。 ふるさと納税返礼品は、本市の特産品を全国にPRすることで、市内事業者の振興にもつながるため、今後も流山商工会議所と連携を図りながら返礼品の発掘に努めます。 								
R2年度の現状_課題_取組み	総務省からの方針に基づき、本市をPRできる魅力ある新たな返礼品の発掘に努めます。								

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 経済振興部 施策の目的 消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる



魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課 関連課：なし

企業立地促進事業	地域産業の発展と市民の雇用機会の拡充、市の財政の安定、市民の生活利便性の向上といった、まちの活性化に向けて、企業等の立地・開業を促進します。						
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	3,830	3,618	13,184	4,090	0	4,090
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標	H30実績	R1実績	R2目標
面談にいたった事業所等の数(件)	17	90	40	企業等立地促進奨励金の交付対象事業所等の新規立地件数(件)	1	1	1
面談・相談等の数(件)	41	175	100	物件のマッチング等の支援を行った事業所等が立地に至った件数(件)	1	1	2
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み			
<ul style="list-style-type: none"> DEWKS世帯の転入と高い合計特殊出生率を背景に、小児科及び産科クリニックの混雑が深刻化し、当該2科目のクリニックの開業促進が喫緊の課題となっています。開業志向医師に向け、流山市における市場性と開業した際のインセンティブ(奨励金制度の適用)の周知等に努めました。 医師向けの資料作成、開業支援コンサルタントとの協力関係構築、物件候補地情報の収集、WEB広告配信、医師との面談といった開業に至るまでのロジックを整理したうえで、効果的かつ効果的な誘致活動を展開してきました。 				<ul style="list-style-type: none"> 年少人口の増加が継続し、保育園の開業も続いているにもかかわらず、小児科の開業が鈍い状況にあり、混雑が深刻化しています。前年度に引き続き、開業を検討する小児科及び産科の医師向けに広告等による情報発信、協力関係を構築した開業支援コンサルタントとともに、流山市内での開業に至るために必要な支援を行います。 ハローワーク松戸管内では事務職の求職者が多いにもかかわらず、求人数が少ない状況にあることから、事務職の求人増につながる事業者の立地に向けた支援を行います。 			

就労の支援 主管課：商工振興課 関連課：なし

地域職業相談室運営事業	国(松戸公共職業安定所：ハローワーク)との共同運営による地域職業相談室において、希望に沿った職業相談事務を行います。						
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	1,594	1,478	323	1,843	0	1,843
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標	H30実績	R1実績	R2目標
相談件数(人)	3,529	3,548	3,000	市民の利用者数(人)	2,747	2,310	2,300
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み			
<ul style="list-style-type: none"> ハローワークと市が連携を図り、江戸川台駅前にジョブサポート流山(地域職業相談室)を設置し、職業相談及び職業紹介を実施し就労支援を行っています。 市内にハローワーク同様の機能を有する地域職業相談室を維持し、求職者が利用しやすい支援を継続して行います。 ハローワークでは幅広く使える検索機器の入れ替えがありました。 				<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で今後雇用情勢の変化が懸念されることから、利用需要に備えていきます。 ジョブサポートに訪れる求職者を伴走型支援による就職個別相談へも案内し、利用者の就業を促進します。 			

就労支援セミナー企画運営事業	求職者を支援するため、ジョブサポート流山(地域職業相談室)において、各種就労支援セミナーの開催や就職までの継続的な指導を行う就職個別相談を実施します。						
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
商工振興課	継続	7,439	7,324	272	8,061	0	8,061
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標	H30実績	R1実績	R2目標
就職個別相談相談者数(人)	73	67	70	就職個別相談就職者数(人)	69	58	70
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み			
<ul style="list-style-type: none"> 流山市地域職業相談室(ジョブサポート流山)において、ハローワークや千葉県ジョブサポートセンターとの連携により、各種セミナー、会社説明会などを共催するほか、市単独事業として、就職まで継続した支援を行う「就職個別相談」を実施し、高い就職率に繋がりました。 求職者の就労に係る支援を行うことにより、ミスマッチを軽減し、正規雇用につなげることで、生活の安定はもとより、より一層のワークライフバランスが実現できます。 働き方改革に伴う、多様な働き方の見直しにより、長時間労働や少子化等への対応が可能となります。 				<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度と同様の就労支援を継続します。さらに国の支援情報を収集し情報提供の機会を作るほか、特に就職氷河期世代への側面からの支援強化に努めます。 確実な成果を見出している継続した伴走型支援による「就職個別相談」のノウハウを活用し、時流に沿った支援に努めます。 			

主管部局 経済振興部 施策の目的 都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	単位	目指す方向
認定農業者数	市の認定を受けた農業経営者	41	41	経営体	↑
農業算出額（推計）	農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果（農林水産省）※ 2017(H29)年、2018(H30)年	230(※)	185(※)	千万円	↑

令和元年度の取組みと評価 改善点	令和2年度の現状 課題 取組み
市内小中学校及び保育所に、流山産米の通年供給と市内産野菜の供給拡大に取り組み食育と地産地消の推進が図れました。今後も市内農業者の生産性と収益性の推進を継続する必要があります。 本市農業の中心的役割を担っている認定農業者に対する環境配慮型農業資材の支援や市内農業者が農業経営の安定化や収益性の推進が図れるよう農用地利用集積事業や農業振興資金融資事業等に取り組み農地の有効活用を図り、収益性を高めていくことが必要です。 都市化の進展により都市農業の利点を活かした産直販売の促進や学校給食への流山産米の継続と市内産野菜の供給拡大を図る必要があります。	学校給食への取り組みとして流山産米の通年供給を継続し、市内産野菜の供給を拡大するために、生産性や効率性を向上させるため農業に関する団体等と協力して、市内農業者の支援に取り組みます。 認定農業者を中心に市内農業者に対し、農用地の有効活用と生産性と収益性の向上のための事業を継続し、より有効的な収益の向上につながる継続的な支援に取り組みます。 都市農業としての利点を活かした直売やスーパー等の産直販売を促進し、学校給食への流山産米の継続的な供給と市内産野菜の効率的な供給システム等の支援に取り組みます。

農業経営改善の充実 主管課：農業振興課 関連課：なし

農業振興資金融資及び利子補給事業		農業を自ら営む者、農業後継者、新たに農業を営む者等に、融資機関を通じて農業振興資金を貸し付けし、その利子の一部を補給することにより、都市農業を安定的に継続ができる効率的な農業経営の拡大を図ります。						
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
農業振興課	継続	5,300		5,332	1,319	5,337	5,000	337
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
利子補給金額（千円）	262	300	337	利用実績件数（件）		1	4	2
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み				
農業経営に係る負担を融資制度の活用により利子補給することで都市農業の安定的な継続に繋がっています。				資金融資制度の活用により都市農業の安定的な農業経営を継続的に進めるよう活用を促進します。				

認定農業者支援事業		本市農業の中心的役割を担っている認定農業者を支援することにより、生産規模の拡大及び効率化を図り、更なる農業振興を推進します。また、生分解性フィルム、防草シート、防虫ネット等の環境配慮型農業資材の購入費の一部を支援します。						
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
農業振興課	継続	1,900		1,900	1,319	1,900	0	1,900
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
実績補助金額（千円）	2,500	1,900	1,900	認定農業者数（経営体）		41	41	41
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み				
認定農業者の農業生産の効率化を進めるため、環境配慮型農業資材の購入費の一部を支援し、多くの認定農業者が活用できるよう事業周知を促しました。更なる活用を推進する必要があります。				多くの認定農業者が活用しており、生産性と収益性が向上するよう、継続して環境配慮型農業資材の購入費の一部を継続して支援します。				

青年就農給付金支援事業		新規認定就農者の更なる農業意欲と農業所得の向上を図り、新たな就農希望者の発掘に寄与するものです。農業次世代人材投資事業交付金（経営開始型）の給付を国からの補助を受けて、最長5年間支援します。						
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
農業振興課	継続	3,000		3,000	660	2,250	2,250	0
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
交付金額（千円）	3,000	3,000	2,250	新規認定就農者数（人）		2	2	2
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み				
新規就農者2名を認定し、農業次世代人材投資事業交付金（経営開始型）を交付しています。				2名の新規就農者に対し、農業次世代人材投資事業交付金（経営開始型）を交付しており、令和2年度上半期で1名が終了します。新たな新規就農者の発掘に取り組みます。				

農業への理解の促進 主管課：農業振興課 関連課：なし

学校給食地産地消推進事業		地産地消を推進し、流山産米を市内小中学校及び保育所の給食に通年提供するため、水稻生産者等に助成し、地元産米を安定的に通年供給できるよう確保するとともに、水稻生産者の農業所得及び生産意欲の向上を図ります。なお、学校給食については、米以外にも地元野菜の供給拡大を促進します。						
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
農業振興課	継続	14,950		14,950	1,319	15,180	0	15,180
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
米飯給食実施回数（回/年）	2,750	2,750	2,750	学校給食への流山産米の出荷量（t）		180	195	198
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み				
流山産米を学校給食に通年供給するため、水稻生産者等に助成することにより安定供給の確保を図っています。水稻生産者の収益性の安定に寄与しています。地元野菜の安定供給を促進する必要があります。				流山産米を継続的に学校給食に供給するため、水稻生産者等に助成することで、水稻生産者の収益性の安定を図ります。地元野菜の学校給食への供給も促進します。				

市民農園事業		遊休農地等を土地所有者から借上げ、市民農園として市民が農作業を実践する場、家族や市民相互のふれあいの場として有償提供するとともに、更なる遊休農地の有効活用を図ります。						
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
農業振興課	継続	1,927		1,365	1,319	1,306	1,245	61
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標
市民農園借り上げ面積（㎡）	11,668	11,668	10,003	農園数（農園）		6	6	6
R1年度の取組みと評価 改善点				R2年度の現状 課題 取組み				
遊休農地等を農地所有者から借り上げ、市民農園として有効活用を図っています。				遊休農地の有効活用として、農地の所有者から借り上げています。今後も遊休農地の有効活用を図ります。契約解除になった場合の代替等がすぐに見つからないのが、課題となっています。				

※予算等の金額の単位はすべて千円です。

主管部局 経済振興部 施策の目的 地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	H30実績	R1実績	単位	目指す方向
入込客数	施設、イベントの入込客数（流山本町・利根運河ツーリズム推進課）	352,075	365,929	人	↑

令和元年度の実績と評価 改善点	令和2年度の実績 課題 取組み
<p>交流人口の増加による地域の活性化を図るため、地域住民、地元企業、流山市観光協会や関係団体などと連携し、下記のとおり各種イベントや観光客誘致の促進などの事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流山本町地域の「万華鏡ギャラリー見世蔵」並びに利根運河地域の「利根運河交流館」を両地域の観光拠点とし、地域活性化を推進しました。 ・イベント事業については、花火大会、流鉄B E E R電車及び白みりと切り絵行灯の夕べを実施しました。 ・観光客誘致促進については、流山おおたかの森駅前観光情報センターの開設や各種観光ガイドマップを作成しました。また、インバウンド対応として、ターゲット国のインフルエンサーによるSNSを活用した情報発信やC I R（国際交流員）を任用し、プロモーションや受入れ環境整備を行いました。 ・改善点として、一部の観光施設やイベントでは来場者の減少がみられることから、プロモーションの見直しやコンテンツ内容変更等を行い、交流人口の増加並びにリピーターの確保に努めます。 	<p>新型コロナウイルスの影響により、ツーリズム分野においては、厳しい環境にあります。この状況が変わり、次のフェーズになった時に町の賑わいを取り戻せるよう準備を進めます。</p> <p>流山本町と利根運河の両地域において、歴史・文化・食を体感できるコト体験施設や来訪者が安心・快適に回遊できる道路整備等が課題であることから、国の補助金等を活用したハード整備を推進します。</p> <p>相続問題や老朽化等による歴史的建造物の取り壊しが続いており、当該課題にスピード感をもって対応できる官民連携のまちづくり法人の組織を進めます。</p>

地域資源を活かしたツーリズムの振興 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課 関連課：図書館、博物館、マーケティング課

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業	流山本町及び利根運河地域の活性化や町並みの保存を図るため、歴史的建造物を活用し、ギャラリーや飲食店、観光情報の発信等を行う拠点を創出します。また、地域情報誌への掲載などプロモーション活動を推進します。								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	継続	3,851		2,744	897		5,725	0	5,725
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
ツーリズム推進事業補助金相談回数(回)	3	4	4	ツーリズム推進事業補助金(改装)件数(件)		0	0	1	
				ツーリズム推進事業補助金(家賃)件数(件)		2	1	1	
R1年度の実績と評価 改善点				R2年度の実績 課題 取組み					
流山本町及び利根運河地域への来訪者の誘客を図るため、ツーリズム推進事業補助金を活用し歴史的建造物を活かした店舗等への補助を行いました。またインバウンド対応として、東京モノレールへの吊り革広告掲出を行いました。				ツーリズム推進事業補助金について新規申請が無かったことから、古民家所有者と新規事業者への働きかけを積極的に行う必要があります。また、つくばエクスプレス沿線に転入し、新たに住民となられた方が増加したことから、この方々を流山本町及び利根運河地域に誘引するためのプロモーション活動を実施します。					

流鉄イベント事業	流鉄流山線を活用し、地域の活性化や交流人口の増加、流山本町界隈への回遊による地域経済への波及効果を目指し、流鉄株式会社等と連携してイベントを開催します。								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	継続	1,000		1,356	1,055		4,500	0	4,500
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
リーフレット配布数(部)	5,200	5,200	-	ビア電車来場者数(人)		16,000	17,700	-	
R1年度の実績と評価 改善点				R2年度の実績 課題 取組み					
ビール会社とのタイアップ、プロのバーテンダーを呼びみりんを使ったBarを設置したほか、出店店舗にテーマを与え(令和元年度はピンチョス)各店で販売を行いました。				新型コロナウイルス感染症の影響と状況を見きわめたくうえで、対応を検討していきます。					

利根運河記念イベント事業	利根運河地域の更なる知名度向上と、交流人口及び経済効果の増加を図るため、二代目利根運河ビリケンさんのお披露目イベントを実施します。								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	新規	2,000		0	548		0	0	0
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
R1年度の実績と評価 改善点				R2年度の実績 課題 取組み					
二代目利根運河ビリケンさんのお披露目イベントを令和2年3月28日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響でイベントを延期しました。				新型コロナウイルス感染症の影響と状況を見きわめたくうえで、対応を検討していきます。					

赤城山公園トイレ整備事業	流山本町への来訪者の利便性を図る目的で、赤城山公園の既存トイレを改修し、観光公衆トイレとして整備します。								
担当課	区分	R1当初予算		R1決算見込	R1職員給与費(目安)		R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	新規	19,719		22,671	1,194		0	0	0
主な活動指標	H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績	R1実績	R2目標	
				流山本町地域の来訪者数(人)		274,984	265,967	200,000	
R1年度の実績と評価 改善点				R2年度の実績 課題 取組み					
流山本町地域を来訪される観光客の利便性を向上させるため、赤城山公園のトイレを観光公衆トイレとして整備を行いました。				前年度で終了したため記載なし					

主管部局 経済振興部 施策の目的 地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る



来訪者の受入体制の充実 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課 関連課：なし

観光情報センターの運営 (観光案内所運営事業)		スタートおおたかの森ホール内に開設した観光情報センターで、流山本町及び利根運河の観光情報を発信します。また、同センターでは、外国人観光客の観光情報収集の拠点も担います。					
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	新規	15,272	15,124	594	14,081	0	14,081
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績
観光ツアーの開催回数(回)		-	4	-	来所者数(人)		-
					外国人観光客来訪者数(人)		-
							18,653
							386
R1年度の取組みと評価_改善点				R2年度の現状_課題_取組み			
今年度オープンしたが、来訪者も多く、また、観光情報センター主催の流山本町地域及び利根運河地域への観光ツアーも開催しました。「JNTO認定外国人観光案内所」の 카테고리 1 を取得しました。 つくばエクスプレス沿線に転入された住民に対し、地元愛を醸成するため、今後も継続したツアーの展開等を行っていく必要があります。				つくばエクスプレス沿線に転入された住民に対し、地元愛を醸成するため流山本町及び利根運河地域への観光ツアーを継続して実施します。			

外国人観光客誘致促進事業		本市への外国人観光客の誘客に向けて観光情報をPRするプロモーションを行います。また、国際交流員(CIR)を任用し、インバウンド需要に対応するための受入れ環境整備を進めます。					
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	継続	5,501	4,655	1,194	6,816	0	6,816
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績
英語版観光ガイドマップ配布数(部)		-	35,000	-	外国人観光客来訪者数(人)		95
							386
R1年度の取組みと評価_改善点				R2年度の現状_課題_取組み			
訪日外国人観光客の増加に向け、任用したCIRの目線で感じた魅力的な観光地を中心とした外国語観光ガイドブックの作成やモニタリングツアーなどを行いました。 また、台湾人をターゲットとしたプロモーション活動として、台湾人有名ブロガーを招へいし、自身のSNSを活用した観光情報の提供を行いました。 今後も地域性や国民性を考慮したプロモーション活動を継続していきます。				新型コロナウイルス感染症の影響と状況を見きわめたうえで、対応を検討していきます。			

利根運河地区ツーリズム環境整備事業		利根運河地域の歴史や自然環境を活かしたツーリズム環境の整備を行い、観光振興及び交流人口の増加を図ります。					
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	新規	0	0	0	29,000	26,300	2,700
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績
					利根運河地区への来訪者数(人)		77,091
							67,375
							77,000
R1年度の取組みと評価_改善点				R2年度の現状_課題_取組み			
新規事業のため記載なし				旧割烹新川屋本館の活用に向け、令和2～6年度にかけて建物の改修等を行なっていきます。 令和2年度は土地及び建物取得に要する費用を予算計上しています。			

流山本町地区ツーリズム環境整備事業		流山本町地域の歴史的建造物を活かしたツーリズム環境の整備を行い、観光振興及び交流人口の増加を図ります。					
担当課	区分	R1当初予算	R1決算見込	R1職員給与費(目安)	R2当初予算	R2特定財源	R2一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	新規	0	0	0	17,524	14,320	3,204
主な活動指標		H30実績	R1実績	R2目標	主な成果指標		H30実績
					流山本町地域の来訪者数(人)		274,984
							265,967
							200,000
R1年度の取組みと評価_改善点				R2年度の現状_課題_取組み			
新規事業のため記載なし				令和2～6年度にかけて、流山本町地域への更なる誘客を図るため、案内サインの設置や道路の美装化を行います。 令和2年度は観光案内サインの設置を行います。			